

【2025年12月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報 12月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、12月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「65歳男性の遺体発見」(殺人事件)

12月2日午後2時、エスカス市の自宅で65歳男性の遺体が発見された。被害者は手足を縛られており、全身に殴られた跡が見られたという。被害者はラレフォルマ刑務所に勤務する医者だったという。

「麻薬密売人10名逮捕」(麻薬関連事件)

12月5日午後5時、サンホセ市アティージョのマリアレイナ地区で、麻薬警察官と検察官総勢200人により、13箇所の家宅捜索が行われた。その結果、麻薬密売に関与した10名が逮捕され、コカインや合成麻薬など 14,000個の麻薬が押収された。マリアレイナ地区はサンホセ中央公園から4キロ南に位置し、麻薬密売が盛んに行われ、麻薬のショッピングモールと呼ばれている。

「女性司法警察官、同棲相手に発砲」(発砲事件)

12月6日午前2時、ゴイコエチュア市マタデプラタノの自宅で、女性が同棲相手の男性に発砲し怪我を負わせ、女性は逮捕された。両者とも現職の司法警察官だという。

「著名なコメディアン宅で強盗」(強盗事件)

12月15日未明、首都圏にある著名なコメディアン宅に強盗犯4人が押し入り、住んでいた4名の手足を縛った後、銃を突きつけ現金の所在を聞いたが、自宅には現金や金庫もないことを知ると、スマホ2台と結婚指輪を盗んで逃走した。コメディアン男性と18歳の長男は強く殴られ怪我を負った。

「男性遺体の発見」(殺人事件)

12月30日午前2時半、アラフエリタ市サンフェリペで、路上に男性が倒れていると通報を受け、警察が駆けつけたところ、射殺された遺体が発見された。被害者の身元は不明。

●リモン県

「30歳女性、射殺される」(殺人事件)

12月1日午後5時、リモン市ラコリナで、30歳女性が母親と業者の男性と、家の修理について打ち合わせをしていたところ、バイクに乗った男2人組が通りがかりに発砲し、誤って30歳女性に銃弾が当たり女性は死亡した。犯人は業者の男性を狙って撃ったが、目的の男性に当たらなかったため、複数回発砲したという。

「生後間もない男児の遺体発見」(殺人事件)

12月8日、リモン市でゴミ収集車から生後間もない男児の遺体が発見された。

「中国人経営スーパーで強盗傷害」(強盗傷害事件)

12月13日、マティナ市の中国人が経営しているスーパーの前にいた若者が、バイクに乗った男2人組に足を

蹴られ怪我を負った。この2人組は、店内にも押し入り店員男性にも暴行し怪我を負わせ、現金や商品を奪って逃走した。

「17歳少年の遺体発見」(殺人事件)

12月25日午前5時、リモン市の路上で17歳の少年が遺体で発見された。被害者は前夜に行われたクリスマスパーティーに参加し、そこで誰かと揉め事になり、殺されたものと見られている。

●プンタレナス県

「小型飛行機墜落」(墜落事故)

12月8日午後3時半、プエルトヒメネス市で小型飛行機が墜落した。パイロットのコロンビア人男性は重体だという。この飛行機は不法に飛行していたとみられ、低空飛行を続けていた。機内からはコカイン309包が発見され、押収された。

「マリファナを積んだボート発見」(麻薬関連事件)

12月11日、プエルトヒメネス市マタパロから50キロマイル沖で走行中の高速ボートの船内から1.5トンのマリファナが発見された。乗組員の3人は(コスタリカ人、ニカラグア人、コロンビア人)逮捕された。

「38歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月24日午後9時半、パリータ市の住宅に2人組の男が侵入し、38歳男性を銃で撃ち殺害した。標的はこの男性だったが、流れ弾が当たってしまい、12歳女兒を含む3名も怪我を負った。

●アラフエラ県

「ガス漏れ住宅から3名の遺体発見」(殺人事件)

11月2日夜、サンラモン市で、住宅からガスが漏れているとの通報があり警察が駆けつけたところ、住宅の中から39歳女性と4歳娘が遺体で発見された。別の部屋では、自殺した女性の恋人男性の遺体も発見された。

「38歳男性、射殺される」(殺人事件)

11月11日午前6時、アラフエラ市ラグアシマで、38歳男性がバイク乗った2人組に銃で撃たれ殺された。被害者には傷害や殺人未遂や麻薬密売などの前科があるという。

●カルタゴ県

「車内からマリファナ500包発見」(麻薬関連事件)

12月5日夜、エルグアルコ市で走行中の車に警察が停車するよう求め、停車した途端運転手が逃走。車内からはマリファナ500包(約300キロ)が発見された。

●エレディア県

「強盗犯、射殺される」(殺人事件)

12月30日午前0時過ぎ、サンラファエル市で、配車アプリの運転手が客を装った2人組に刃物で脅されたが、運転手が隙をみて第三者に連絡し、警察が駆けつけた。その後、犯人と銃の撃ち合いになり、犯人の1人が銃で撃たれ死亡した。

●グアナカステ県

「シナロアのメンバー逮捕」(麻薬関連事件)

12月9日未明、リベリア市の国際空港付近で、乗用車3台に分乗したメキシコ人1人、コスタリカ人3人が逮捕された。1台の車にはコカイン400キロが積まれていた。この4人はメキシコの最大カルテル「シナロア」のメンバーとみられている。

「40歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月20日午後3時45分、ニコヤ市のバーにいた40歳男性が男2人組に銃で撃たれ殺された。一緒にいた妻も銃で撃たれ負傷した。殺された男性は近年急激に資産が増え、高利貸しを行っていたという。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆

TEL : (506) 2232-1255

FAX : (506) 2231-3140

E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)

または jun.sakurai@mofa.go.jp (櫻井) まで